

なかつ市議会だより

平成29年
6月議会

九州北部豪雨災害で被災されたみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。
中津市議会といたしましても早期復旧をめざしてがんばります。



「やばけい遊覧～大地に描いた山水絵巻の道をゆく」が日本遺産に認定されました!!

平成29年4月28日、中津市・玖珠町にまたがる広大な景勝地・耶馬溪の歴史や文化を語るストーリー「やばけい遊覧～大地に描いた山水絵巻の道をゆく」が日本遺産に認定されました。日本遺産とは、地域の歴史的魅惑や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーのことです。

中津・玖珠の二つの城下町に挟まれた奇岩の渓谷「耶馬溪」は、断崖、岩窟、溪流が大パノラマをつくり、その深く神秘的な地形は伝説と祈りの場所となりました。人々が時をかけた岩を削り想いを描き、一本の絵巻のようにまとめあげた「耶馬溪」の魅力を活用し、発信することで、地域活性化を図っていきます。

また、6月議会におきましても自由討議の議題として取り扱い、議員間で活発な意見の交換が行われました。



中津市議会
副議長
よしむら
吉村 尚久

この度、議員の皆様のご御推挙によりまして、第63代副議長に就任致しました。身に余る光栄に存じますとともに、責任の重大さをひしひしと感じているところでございます。

さて、中津市議会におきましては、これまで議会改革マニフェストの実行や、議会基本条例の策定を通じながら、議会改革の歩みを進めてきましたが、改めて副議長という職責の重要性やその責務を認識し、二元代表制の議決機関としての機能を十分に発揮できるよう、議員間の積極的な深い議論の環境づくり、または議員が政策の立案や提案というような力を高めていき、草野議長と共に市民の皆様によりわかりやすく理解される議会を目指して誠心誠意がなばって参ります。

今後ともより一層の市民の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます、副議長就任のごあいさつと致します。

6月定例会 一般質問

- ◆平成29年6月議会において、市政全般に対する一般質問が行われました。その中から主な質問を紹介します。(質問順)
- ◆質問のタイトルの中で、色を変えた項目(青色)についてのみ、質問と答弁の内容を掲載しています。

※「なかつ市議会だより」は、左開きをしています。



かわ うち やちよ
川内 八千代 ①
(日本共産党)

- ・憲法9条、99条、共謀罪法について市長の見解
- ・子どもの安全、安心。学校の遊具・就学援助制度の充実
- ・国保広域化でも税金上げずに

問 安倍首相の憲法9条改憲発言は、99条天皇、大臣、国会議員、裁判官、公務員の憲法尊重擁護義務違反と思う。憲法99条の市長の見解と宣誓は。

答 憲法では、公務員はこれを尊重し擁護していく立場にあります。宣誓に対する法令の適用はありませんが、地方公務員として義務は課されます。

問 学校の遊具は点検者から危険、使用禁止と指摘された箇所が多数あったがその後の対応は。修理更新の経費は市教委が負担するように。

答 遊具については、学校と連携をとって修理設置を行っています。経費については、教育費の予算の範囲でやっている状況です。

問 就学援助の入学準備金は、国は基準を小中学校とも大幅に引き上げた。中津市でも引き上げた支払を。

答 就学援助の入学準備金は小学生20,470円から40,600円へ、中学生は23,550円から47,400円となり、増額分を6月末に支給する予定です。



よし むら なお ひさ
吉村 尚久 ②
(新生・市民クラブ)

- ・誰もが安心して住み慣れた地域で生活できるために
- ・支援の必要な子どもが十分な教育を受けられるために

問 地域包括ケアシステム構築のための今後の高齢者施設、在宅医療を支える訪問診療(往診)、通所サービスを含めた施設介護についてどう進めようとしているのか。

答 特別養護老人ホーム等の施設サービスの基盤整備については、今年度策定中の平成30年度から平成32年度の第7期介護保険事業計画で検討する予定です。また、中津市在宅医療・介護連携推進協議会を設置し、在宅医療を支える体制について検討しています。さらに、通い、訪問、泊まりがセットになっている小規模多機能型サービスなどに重点をおいて介護サービスの充実を図っていききたいと考えています。

問 支援を要する子どもに対して、学校(教職員)の合理的配慮の取り組みを支援する専門性のあるアドバイザーを教育委員会に配置してはどうか。

答 市単独でのアドバイザーの配置については、課題として捉えています。



ちき ら たか ゆき
千木良 孝之 ③
(新生・市民クラブ)

- ・市の防災の取り組み状況
- ・各自主防災組織の活動状況
- ・スポーツ施設整備計画
- ・子ども医療費の無料化
- ・小学校低学年までの検証状況

問 災害発生時の情報伝達の今後の取り組みは。

答 防災ポータルサイトの構築・行政情報提供サービスや自主防災の活動調査、職員の初動体制訓練等取り組んでいます。今後も自助・共助を高めるため、情報伝達手段の充実、自主防災組織の強化、防災士の確保、また、災害時の「避難所運営マニュアル」「災害時受援計画の策定」等取り組めます。

問 各自主防災組織のこの一年間の主な活動内容は。

答 地震等を想定した避難訓練や安否確認、地震体験訓練、水消火器による初期消火訓練、煙り体験などです。学習会では、市や社協・日赤・防災アドバイザーによる講習会も実施されています。

問 子ども医療費は、中学3年生までではなく、小学3年生までの無料化に向けた検討状況は。

答 現在、小学1年生から中学3年生までの学年ごとの助成見込み額や市民税の課税状況に応じた学年ごとの助成見込み額など、対象者の条件を変えた試算を考えたいと思います。



まつ い やす ゆき
松井 康之 ④
(新生・市民クラブ)

- ・自主防災組織の活動
- ・消防団の今後の役割
- ・人権相談の時の場所
- ・人権教育の推進方法

問 購入資機材を使用して訓練を行う場合、行政としてどのような支援をするのか。

答 訓練を行うにあたって計画段階から相談にのるとともに関係機関への調整が必要な訓練については指導助言も行っています。

問 自主防災活動に対する消防団の支援体制は。

答 防災訓練を行う際には地元消防団と避難誘導、初期消火訓練の指導を行っており、自主防災組織との連携と協力体制の強化に努めたい。

問 相談窓口でプライバシーを確保できるスペースは考えていますか。

答 人権啓発推進課内に相談者のプライバシーに配慮した相談室を設置するよう準備しています。

問 人権啓発課における相談体制はどのようになっていますか。

答 県主催の人権相談に関する研修会等に市の担当職員が参加し、相談員としてのスキルアップを図ることによって相談体制の充実に努めています。

※「なかつ市議会だより」は、左開きになっています。



ふるさ 信一 (前 進) ⑤

- ・企業誘致の推進について
- ・大学・専門職大学の誘致について

問 企業進出に関して企業からの問い合わせ件数は。
 答 平成28年度の問い合わせ件数は、県企業立地推進課等を通じて9件、市へ直接の問い合わせが22件、合計31件ありました。
 問 民間の土地利用だけでは限界のある企業誘致の用地を市として整備する必要があると考えるか。
 答 最近では、問い合わせがあつてから短期間で創業開始を希望する企業が多いため、企業が直ちに工場建設に着工できるよう、工業用地を早急に整備したいと考えています。
 問 地方創生の基本方針案でもある首都圏の大学定員の抑制による*サテライトキャンパスの設置、及び、県立工科短大の専門職大学への移行、*AI等の成長分野の学科（ドローン学科）の設置を県と協議して頂きたいと思うか。
 答 設置主体である大分県の意向が尊重されますが、県には地域の声を届け、地元自治体として必要な支援、協力を進めます。



さがら 卓紀 (前 進) ⑥

- ・総合計画による「挑戦」安心づくりへの挑戦
- ・元気づくりへの挑戦
- ・未来づくりへの挑戦
- ・政策市役所へ脱皮への挑戦

問 中津日田高規格道路の開通を見据え、旧下毛地域の振興のための*ランドデザインを描く必要があると思うかその考えは。
 答 活力ある地域づくりを支援するにあたり、高速交通ネットワーク網を基盤とした企業誘致等の可能性も十分に検討しているほか、中山間地域の起業支援策など、新たなチャレンジが生まれる地域づくりを目指しています。
 問 人口減少を食い止めるため、ふるさとUターン奨学金・Uターン補助金制度の創設をする考えは。
 答 今後は地元出身者であるUターン者への支援制度の充実を図る必要があると考えています。
 問 政策市役所へ脱皮のため、職員の積極的な先進地研修や一課一チャレンジを実施する考えは。
 答 施策の推進若しくは実施に必要な先進地視察は積極的に取り組みます。人事評価において職員ごとに業績目標を設定しており、一人ひとりのチャレンジが組織のチャレンジに繋がると考えます。



いまい 義人 (新生・市民クラブ) ⑦

- ・観光振興について
- ・子どもの安全対策
- ・木村記念美術館の充実

問 日本遺産を生かした観光プランについてどのように考えているのか。
 答 四季折々の美しい風景、温泉、海・山・川のグルメが楽しめる魅力的な観光地として、時をかけ季節をかえ何度でも訪れたくなる滞在型観光地を目指します。
 問 児童の通学路の整備状況はどんな状況か。
 答 通学路の安全対策については安全対策会議によるハード面の整備として歩行者スペースを設けるグリーンベルトを検討し設置しています。また、ソフト面では各学校の安全指導、スクールガードの協力依頼を行っています。
 問 美術品等の今後の収集計画はどうなっているか。
 答 現在、中津ゆかりの作家の作品を中心に必要性を判断したうえで寄贈の受入を行っています。今後、展示内容の充実を図るなかで、資料収集の必要が生じた場合には、まずは、寄贈や借用などの収集方法を検討したいと思います。



おおつか 正俊 (新生・市民クラブ) ⑧

- ・人口減少に立ち向かう
- ・旧下毛町村の将来人口予測
- ・待ったなしの過疎地域対策
- ・日本遺産認定を地域活性化に繋げる仕掛けづくり

問 移住者を受け入れる家の確保のため、市が住宅を購入しリフォームして賃貸する等、人口減少の著しい地域に市営の移住住宅を確保すべきでは。
 答 本年度のモデル事業として、山国町の市営成政住宅1戸を子育て世代用に改修する計画を進めています。この事業効果の検証を行いながら、他の地域への展開を検討していきます。
 問 長期的な視点での移住者・過疎化対策として、小・中学生の農家体験学習の受入れや移住に繋がる農家民泊を推進すべきでは。
 答 やかた田舎の学校の農家体験学習の取り組みを移住体験ツアーへ組み込むなど検討したい。農家民泊は、行政主導ではなく、地域の農家から相談等があれば様々な支援を行い、推進していきます。
 問 日本遺産認定を生かすため、運行していない土日祭日の中津玖珠間の路線バスを拡充すべきでは。
 答 中津玖珠間の路線バスの拡充に向けて、公共交通と観光の両面から再度バス事業者と協議します。

語句の説明

*サテライトキャンパスとは、大学の本部から地理的に離れた場所に設置して授業などを行う施設のこと。
 *AI: エーアイ (Artificial Intelligence: アーティフィシャル インテリジェンス) とは、人工知能のこと。
 *ランドデザインとは、壮大な図形や設計であつて、また長期にわたって遂行されるようなもののこと。(全体構想)

※「なかつ市議会だより」は、左開きになっています。



三上 英範

(日本共産党)

⑨

- ・憲法に基づいた市政を
- ・過疎地域自立促進計画の進捗
- ・耶馬溪のブランド化について
- ・市民生活を圧迫する国策には改善の要望をすべきでは

問 安倍自公政権は、閣議決定で教育勅語を容認しましたが、中津市は福澤諭吉の『西洋事情』『学問のすゝめ』の精神を生かし、市の公教育に教育勅語を持ち込むべきではないと考えるが。

答 「憲法や教育基本法に反しないような形で教育勅語を教材として用いることは否定されることはない」といった閣議決定の内容については、まだ国から正式な通達及び考え方を受けていません。

問 中山間地農業維持のため、水路維持、渇水対策、中古農機購入修理、ミニハウス設置への支援を。

答 市としては、個人への支援はありませんが、中山間地域等直接支払事業等、地域一帯の総合的な支援を行うことで、小規模農家の支援をしていきたいと考えています。

問 国策による簡易水道料金1.5倍の値上げは、暮らし満足に反すると考えるが、その負担は。

答 緩和措置後の増額は約2,700万円の増です。



木ノ下 素信

(新生・市民クラブ)

⑩

- ・森を守り、水源を守るために
- ・各会計、基金の運用について

問 森林の寄附の申し込みがあれば、積極的に受け入れて整備する考えはあるか。

答 慎重な対応が必要と考えています。

問 保安林についての整備に関して市が関与することはあるか。

答 基本的には所有者が行うことになっているが、*水源涵養（かんよう）などの機能維持にかかる整備がなされない場合は、大分県が保安林整備管理事業により実施しています。

問 より安全で高い利回りの運用を行うための運用計画と方針は。

答 本年6月末をめどに、基金の一括運用へと切り替えの準備をしています。債券については、国債に加え、地方債や財投機関債も対象とする方針です。これからは、相場観を身に付け、金融環境の変化に柔軟に対応することが必要と考えています。



須賀 瑠美子

(新生・市民クラブ)

⑪

- ・子どもが自立できる教育を引きこもりが長期化・高齢化しているが対策は
- ・キャリア教育と地元短期大学との連携
- ・高齢者孤立ゼロの中津へ

問 引きこもりの対策は。

答 不登校は、様々な原因が複合していると捉えており、学校での未然防止対策、適応指導教室等による不登校対応、県や関係施設等と連携した対応や啓発活動を行っています。

問 義務教育課程を終えると公的支援がない。抜け出すための活動やNPO団体に切れ目のない公的支援が必要ですが、市教委のお考えは。

答 今後とも、NPO法人等とは情報共有、役割分担する等、協議していきたいと考えます。

問 スクールカウンセラーの確保と処遇改善を。

答 処遇改善や増員は県に要望していきます。

問 孤立ゼロ訪問事業は期待されている事業だが75歳以上の独居数と調査後の今後の取り組みの方針は。

答 75歳以上のひとり暮らし高齢者は4,681人です。今後は民生委員をはじめとした地域の方々や様々な団体、企業との幅広い連携による見守りネットワークの構築など検討してまいります。



荒木 ひろ子

(日本共産党)

⑫

- ・7期介護保険での解決課題は
- ・子ども医療充実と無料化拡大
- ・非核平和都市宣言の取り組み
- ・部落差別解消推進法の問題点
- ・保育・学童保育の改善対策

問 年金引き下げのなか介護保険料値上げは行わず待機者127人の特別養護老人ホームの増設を。

答 サービス利用者数等の推計を行い介護保険運営協議会の中で審議してまいります。

問 市民病院小児医療体制の充実と無料化検討状況は。

答 4月から新体制となった小児救急センターを維持・充実していく責務があり、無料化については、国などの動向も見ながら慎重に対応していきます。

問 非核平和都市宣言碑は目立つ様、駅南口に設置を。

答 駅南口バスターミナルの上に看板を設置しており、さらに市営駐車場西側にも設置しています。

問 部落差別解消推進法の付帯決議と地域指定廃止の理解を教職員・市職員・市民へ徹底すべきでは。

答 市職員や教職員をはじめ、地域や企業での学習会や研修会を通して、啓発活動に努めていきます。

問 厚労省の学童保育支援員待遇改善の中津市での取り組み状況と実施についての考えは。

答 取り組みについては、現在検討中です。

語句の説明

*水源涵養（かんよう）とは、森林の土壌が、降水を貯留し、河川へ流れ込む水の量を平準化して洪水を緩和するとともに、川の流量を安定させる機能を持っています。また、雨水が森林土壌を通過することにより水質が浄化されること。（水源涵養機能）

※「なかつ市議会だより」は、左開きになっています。



おく やま ひろ こ
奥山 裕子 ⑬
(新生・市民クラブ)

- ・中津市安心おでかけタクシー事業について
- ・地域のつながりが必要とされる自治会・老人クラブのあり方
- ・「ほめまち」について

問 障がい者の悲願でもありましたタクシー券配布事業がスタートして喜んでいますが、その中で視覚障がい者の1種2級が対象外です。その理由と今後の見直しの考えは。

答 タクシー利用が身体、経済的に困難な方と家族の送迎も難しいと考えられる非課税世帯に属する方という要件を設けて実施。当面は考えていないが申請状況、利用状況を勘案し慎重に協議します。

問 地域包括ケアシステムの構築を目的とする上で地域のつながりが重要視されているが、そういう今、自治会、老人クラブのあり方を考え直す必要を感じる。せめて市職員退職後には老人クラブ加入の義務付け等、地域を支える一助にできないか。

答 市では誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられることを目指し、そのためには地域のつながりが必要不可欠と考えています。加入の義務づけはできないが市職員が積極的に地域活動に関わり地域の活性化を図る取り組みを検討しています。



つね が しん た ろ う
恒賀 慎太郎 ⑭
(敬天親和会)

- ・「暮らし満足NO1」のまちへ
- ・中津の基本経済を支えている公共工事のあり方について
- ・災害時の上水道断水対策について

問 地方の景気は公共事業がリードしているが、今後5年間の建設関連予算はどう考えるか。

答 中津の財政構造は、国の依存財源の割合が66%と国の動向に左右されやすい構造にあります。普通建設事業については、行財政改革に取り組み、市民生活に必要な事業は確保する所存です。

問 市の発注時期が民間と重複するが年間を通して分散発注は。また、年末事業の工期の余裕は。

答 発注時期については、平準化に努めておりますが、完全に分散することは難しいと考えております。工期については、早期発注や債務負担行為により、適正な工期の設定に努めてまいります。

問 上水道の長期断水対策として校区ごとの公的施設に受水槽の増設はできないか。

答 受水槽の増設については、水質の安全管理上、各公的施設への増設は考えていません。ただ、避難所への早期対応策として給水車の新規購入を考えています。



むら もと こう し
村本 幸次 ⑮
(前 進)

- ・入札制度について 予定価格の事前公表の実施
- ・市長と話そうふれあい座談会開催事業について
- ・高齢者福祉について

問 公共建設工事の入札制度について県、県内他市町村は予定価格を事前公表しているが、中津市だけが事後公表のまま。他の市町村は公表をしているが、なぜ事前公表をしないのか。

答 公表時期については、何度も検討を重ねてきました。近年、建設業者の積算能力が向上。入札金額内訳書の提出に伴い、事前公表によるデメリットが生じづらくなった。まずは事前公表を試し、弊害が生じないかを注視しつつ運用していきたい。測量設計などの委託業務についても同様に事前公表する方向で考えています。

問 市長と話そうふれあい座談会開催事業について市民が市長と直接話ができることはめったにないチャンスです。今後の実施予定等は。

答 月2回程度を目安に開催を予定しています。今後も「暮らし満足NO1」のまちづくりを進めていくために、それぞれの分野で、日頃から地道に活動している団体等を対象に、座談会を実施します。



お す み と し こ
小住 利子 ⑯
(公明党)

- ・市税及び国民健康保険税の滞納者への対応について
- ・健康づくりの推進について
- ・がん教育について
- ・伝統芸能について

問 市税及び国民健康保険税の滞納者への対応はどのようにしているか。

答 病気等の理由で納付が困難となった場合等、特に国民健康保険税の滞納者につきましては、保険年金課と連携し、個々の実情にあった納税指導等を行っています。

問 糖尿病重症化予防対策として、糖尿病のハイリスクの方へ足病（あしびょう）の早期発見、早期治療のため、特定健診の中で、足病のチェック項目を入れてはどうか。

答 糖尿病治療中の人は、各医療機関にてフットケアの指導を受けているものと認識していますが、特定健診の医師の診察での足病チェックについて健診を委託している中津市医師会と協議してまいりたいと思います。

※「なかつ市議会だより」は、左開きになっています。



なかにし のぶゆき
中西 伸之 ①7
(緑水会)

- ・市役所課長の管理職手当について
- ・ドローンに対する市の取り組みについて
- ・中山間地域の農業振興について

問 本庁課長職と支所課長職の管理職手当の違いについて、今年4月から定率制から定額制に変更した理由と変更内容及び本庁課長と支所課長の手当に差をつけた理由は。

答 変更理由は、管理職の職務・職責を端的に反映するためです。本庁課長級職は月56,000円、支所課長は月43,000円としました。本庁課長は、支所課長に比して総じて事業量・事業規模の負荷が大きいと考えています。

問 どんどん普及していきだろウドローン事業に対する市の取り組みについて、観光面や農業に関係する補助と推進について市の方向性は。

答 ドローン活用については既に農業や観光の分野において試験的な取り組みがなされ、今後県や関連企業とも連携し有効な取り組みを検討したい。



やま かげ とも かず
山影 智一 ①8
(敬天親和会)

- ・アクティブ・ラーニングとは
- ・次期学習指導要領と大学入試改革及び中津市教育大綱
- ・「学問のすゝめ」を副読本に
- ・買物支援の充実・スポーツと体験型観光振興

問 アクティブ・ラーニングとは？新学習指導要領は2018年度から試行期間、2020年度からは全面実施。大学入試改革では、今の中学3年生から「大学入学共通テスト」がスタートし、本格実施は今の小学5年生から予定。AI、*IOT、国際化と、大きく変わる社会・教育環境、夢を持ち、大きく羽ばたく子ども達を応援する為にも大人や親の認識が重要です。教育委員会の取り組みは。

答 アクティブ・ラーニングとは、一方的に知識を教えるのではなく、課題を子ども同士で考え、主体的に参加し、解決する力を養う授業スタイルのこと。その背景にはグローバル化や人工知能など、急激な社会変化の中で、仕事の内容や職種の減少があること、ますます国際競争が激化し、知識重視から知識を活用し、競争社会に勝ち抜く力を身に付ける教育が必要であることが挙げられます。今後も、学力向上懇談会を実施し、家庭等と共通の認識を図っていきます。



こもり みちとし
古森 三千年 ①9
(敬天親和会)

- ・公有民営バスについて
- ・避難場所について
- ・害獣捕獲について

問 小型バス3台分の購入費は。

答 購入費は、3台で5,864万4千円で1台あたり1,954万8千円です。

問 学校への避難は。

答 災害の発生が予想される場合には、最初に一次避難所として公民館等34箇所の避難所を開設します。災害の状況により、この34箇所の避難所で対応が難しい場合や、長期化が予想される場合には、残りの学校等165箇所の避難所を二次避難所として順次開設していくこととしております。

問 各地区での捕獲頭数と確認方法は。

答 平成28年度実績は、イノシシは中津74頭・三光333頭・本耶馬溪416頭・耶馬溪887頭・山国245頭合計1,955頭。シカは中津68頭・三光38頭・本耶馬溪152頭・耶馬溪1,587頭・山国1,098頭合計で2,943頭です。確認方法は、支所で猟友会から提出された報告書と写真しっぽ等の現物を審査・確認し、次に林政課で審査・確認し、県へ報告し審査を受けます。



まつば たみお
松葉 民雄 ②0
(公明党)

- ・日本遺産認定後の対策
- ・中津駅自転車駐車場について
- ・引きこもり対策について
- ・学校跡地対策について
- ・下水道事業について

問 中津駅自転車駐車場における放置自転車などの影響で困っている。中津市自転車等の駐車秩序に関する条例の中に継続して2週間以上駐車してはならない。また規定に違反して駐車している自転車等を発見したときは、放置自転車等とみなし、警告の告示を行い、保管場所に移送し、その後30日間保留の上、当該放置自転車等の利用者等から申出のないときは、これを処分するものとする、とあります。条例の実践をすべきでは。

答 今後、全車両を対象とした放置自転車の調査及び処分を実施しその状況を見て行きたい。また、市民の理解、協力をいただき適正な利用に向けた取り組みを進めます。

語句の説明

*IOT (Internet of Things : インターネットオブシングス) とは、「モノのインターネット」と呼ばれ、身の周りのあらゆるモノがインターネットにつながる仕組みのこと。

6月30日 定例市議会にて決まった 議会新人事

議会運営委員会 9名

議会の運営に関する事項、会議規則、委員会条例、その他議長の諮問事項を審査するために設置された委員会です。

- 委員長 山影 智一 (敬天親和会)
- 副委員長 松井 康之 (新生・市民クラブ)
- 委員 今井 義人 (新生・市民クラブ)
- 三上 英範 (日本共産党)
- 村本 幸次 (前進)
- 藤野 英司 (前進)
- 小住 利子 (公明党)
- 中村 詔治 (敬天親和会)
- 大塚 正俊 (新生・市民クラブ)

広報広聴委員会 9名

中津市議会基本条例 (平成28年中津市条例第30号) 第14条に規定する広報広聴に関する事項を審査するために設置された委員会です。

- 委員長 恒賀 慎太郎 (敬天親和会)
- 副委員長 相良 卓紀 (前進)
- 委員 川内 八千代 (日本共産党)
- 奥山 裕子 (新生・市民クラブ)
- 高野 良信 (前進)
- 小住 利子 (公明党)
- 吉村 尚久 (新生・市民クラブ)
- 木ノ下 素信 (新生・市民クラブ)
- 山影 智一 (敬天親和会)

文教経済委員会委員長の交代

文教経済委員会の委員長に、吉村尚久議員の辞職により奥山裕子議員が新たに選任されました。

中津市都市計画審議会委員 5名

- 委員 古森 三千年 (敬天親和会)
- 村本 幸次 (前進)
- 角 祥臣 (前進)
- 小住 利子 (公明党)
- 木ノ下 素信 (新生・市民クラブ)

中津市監査委員 1名 (議会選出)

- 委員 松葉 民雄 (公明党)

中津市土地開発公社監事 1名

- 監事 林 秀明 (前進)

6月議会で決まった内容

平成29年第2回定例会は、6月1日から6月30日までの30日間にわたり開催されました。内容としては予算関係議案1件、条例関係議案7件、その他の議案10件、計18件を可決し、さらに、人事案件22件を同意、報告3件を承認しました。なお、市民や団体から提出された請願書2件を不採択とし、意見書6件のうち4件を原案通り決定、2件を否決しました。以下にその一部をお知らせします。(詳細はホームページをご覧ください。)

補正予算

- ◆平成29年度中津市一般会計補正予算 (第1号)
 - ・中津市と玖珠町が共同申請した「やばけい遊覧～大地に描いた山水絵巻の道をゆく」が文化庁より「日本遺産」に認定されたことに伴う、事業の実施主体となる「中津玖珠日本遺産推進協議会」への補助金に係る経費の他、県より譲渡された堆肥センターやまくにを管理運営する指定管理委託料及びスクールソーシャルワーカーの報酬単価改定に伴う報酬の増額に係る経費など。

条例

- ◆中津市税条例の一部改正について
 - ・地方税法等の一部改正に伴う条例改正。
- ◆中津市都市計画税条例の一部改正について
 - ・地方税法の一部改正に伴う条例改正。
- ◆中津市税特別措置条例の一部改正について
 - ・山村振興法第14条の地方税の不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令等の一部改正に伴う条例改正。
- ◆消費生活センターの組織及び運営等に関する条例の一部改正について
 - ・消費生活相談員の任用形態の変更に伴う条例改正。
- ◆中津市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について
 - ・スクールソーシャルワーカーの処遇改善及び農区員の職の廃止に伴う条例改正。

意見書

- ◆特別支援教育等の充実を求める意見書
- ◆教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書
- ◆地方財政の充実・強化を求める意見書
- ◆地方バス補助の上限引き下げに反対する意見書
- ◆以上4件の意見書は原案通り決定し、関係機関へ提出しました。
- ◆慎重な憲法論議を求める意見書
- ◆「中間報告」による国会のルール無視の「共謀罪」法案の参議院での強行採決に抗議し、同法の施行中止と廃止を求める意見書
- ◆以上2件の意見書は否決されました。

報告

- ◆専決処分報告について (中津市消防団員等公務災害補償条例の一部改正)
 - ・非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴う条例改正。
- ◆専決処分報告について (中津市国民健康保険税条例の一部改正)
 - ・地方税法施行令の一部改正に伴う条例改正
- ◆専決処分報告について (和解について)
 - ・中殿大塚線道路改良事業における移転補償契約の解除に伴う前払金等の支払いを求めた訴えに関する和解。

人事

◆中津市監査委員の選任について

永松 末利 氏 (73歳) (福島)

◆中津市職員懲戒審査委員会委員の選任

東 迫 巨 洋 氏 (73歳) (三ノ丁)

於 久 ひとみ 氏 (64歳) (加来)

園 入 和 子 氏 (58歳) (三光)

泉 清 彦 氏 (57歳) (小祝新町)

矢野 目 義 則 氏 (57歳) (中央町)

◆中津市農業委員会委員の任命

石川 治一郎 氏 (59歳) (三光)

植山 尚 義 氏 (58歳) (福島)

小野 るり子 氏 (64歳) (本耶馬溪町)

門脇 利 男 氏 (66歳) (本耶馬溪町)

高倉 啓 彰 氏 (62歳) (高瀬)

田上 文 利 氏 (64歳) (本耶馬溪町)

田畑 太 氏 (67歳) (定留)

玉麻 農 夫 男 氏 (60歳) (耶馬溪町)

坪根 弘 宜 氏 (58歳) (高瀬)

長尾 美 子 氏 (63歳) (山国町)

中原 横 治 氏 (71歳) (三光)

本橋 吉 吾 氏 (64歳) (大新田)

白村 留 二 氏 (70歳) (耶馬溪町)

村 上 男 氏 (70歳) (山国町)

義 経 隆 美 氏 (65歳) (加来)

※ () 内の年齢は議案提出時の年齢

請願

◆川内・伊方・玄海原発事故への備えとして安定ヨウ素剤の市民への事前配布を求める請願書

◆農業者戸別所得補償制度の復活を求める意見書提出の請願

以上2件の請願は、不採択となりました

その他

◆財産の取得について

・整氷車の取得について議決を求めるもの。

・災害対応特殊救急自動車の取得について議決を求めるもの。

◆委託契約の締結について (社委第4号 中津市歴史博物館 (仮称) 展示製作委託業務)

・中津市歴史民俗博物館 (仮称) 展示製作委託業務の請負契約締結について議決を求めるもの。

◆公の施設の指定管理者の指定について

・中津市堆肥センターやまくにの指定管理について議決を求めるもの。

◆新たに生じた土地の確認及び字の区域の変更について

・新たに生じた土地について字の区域に編入するもの。

◆市道の路線廃止について

◆市道の路線認定について

自由討議

◆日本遺産認定を地域振興にいかす

(補足説明者：今井議員)

以上1件について自由討議が行われました。

議員永年勤続表彰



第93回全国市議会議長会定期総会 (5月24日) において、3名の議員が議員永年勤続表彰を受け、本会議で表彰状の伝達式がありました。

〈写真左から〉

議員在職10年以上 山影 智一 議員

議員在職15年以上 中村 詔治 議員

議員在職15年以上 中西 伸之 議員

★インターネット議会放映(録画)は、いつでも視聴できます。

本会議の映像をパソコンやスマートフォンよりインターネット上でご覧いただけます。

ライブ配信 (生中継) と録画配信で、録画配信には、見たい映像を日付や議員名等から検索できる機能をつけています。

インターネット放映は



【QRコード】

よりご覧ください。

各議員の一般質問、代表質問、議案質疑の内容につきましては、市議会日程の該当日の約2日前に市議会ホームページでお知らせいたします。

平成29年第3回定例会の予定

9月	1日(金)	本会議(会期・議案上程)
	8日(金)	本会議「議案質疑」
	12日(火)	常任委員会
	13日(水)	
	19日(火)	本会議「委員長報告・質疑・討論・採決・代表質問」
	20日(水)	本会議
	21日(木)	「一般質問」
	22日(金)	(4日間)
	25日(月)	
	27日(水)	自由討議
	29日(金)	本会議(最終日)

☆あなたも、議会を傍聴してみませんか。

本会議の傍聴は、事前の申し込みがなくてもいつでもできます。また、委員会は委員長長の許可を得て、傍聴できます。

一般質問は、議会ホームページのライブ、録画放映、ケーブルテレビの放映、図書館でのDVD貸し出しでご覧いただけます。

本会議の議事録は、議会事務局・図書館でご覧になることができます。また、ホームページ上でも閲覧できます。ご自由にご利用ください。

虚礼廃止にご理解ご協力を

議員は、公職選挙法に基づき以下の行為は禁止されています。

●お中元 ●初盆等のお供え ●暑中見舞い状

●お祭りへの寄附 ●お歳暮 ●年賀状 等

また、市民の皆様が議員に寄附等を求めることも禁止されています。趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。

ご報告と御礼

中津市議会では、幅広く市民の皆様のご意見をお聞きするため、4月22日(土)、23日(日)の両日に南部校区、北部校区、三光地区、本耶馬溪地区の4校区 (地区) で「市民と中津市議会のつどい」を開催しました。

参加された皆様へ感謝申し上げますとともに、皆様からいただいた貴重なご意見、ご提案は市議会において集約し、ホームページに掲載しております。また、コピーが必要な方は議会事務局までお申し付け下さい。